



真美中だより

令和6年度
6月号

令和6年 6月 3日発行
発行者 校長 西畑



めざす生徒像

☆基礎・基本を定着させ、自ら学び考えて行動できる生徒（確かな学力）
☆勤労と責任を重んじ、礼儀正しく社会参画できる生徒（豊かな心）
☆明るく元気でたくましく心身を鍛える生徒（たくましい心身）

校訓

学び鍛える人たれ
明るく優しき人たれ
耐え忍べる人たれ

中間テスト終了！自分自身の力をふやしていこう

6月になり、1学期も後半に入りました。4月下旬より今まで非常に暑い日や比較的涼しい日が繰り返してきてきたようでした。その中で確実に季節は進んでいるように思います。本年度より、制服のリニューアルに伴い夏服への更衣移行期間をなくし、気候や体調に合わせて制服をチョイスするようになりましたが、5月中旬からはほとんどの生徒が夏服で登校しており、見た目の涼しさを感じさせてくれています。ただこれからの時期、グラウンドや体育館での体育の授業、部活動等で熱中症にも気を配らなければならないようになります。体調管理には十分気をつけてください。

さて、先月16日(木)・17日(金)に中間テストがありました。1年生は初めての定期テストということもあり、緊張したことと思います。2, 3年生も大切なテストという意識をもって真剣に取り組んでいました。自分自身の力を「ふやす」ためには、テストを受けた後の復習が大切になります。よく練習問題をどんどんやれば、またテストを何回も受けさえすれば力が増えるという考え方をしてしまう人がいます。しかし、それは違います。テストを受けて、答え合わせをすることは「はかること」なのです。自分が今まで勉強してきたことがちゃんと理解できていたのか。まだ、知らない知識があるのか。そんなことを問題を解くことを通して「はかる」のです。だから、テストを受けるだけでは増えないのです。では、「ふやす」ためには、何をしたらよいのでしょうか。テストが終わって先生に解説をしてもらっている時に何点だったという結果ばかりを気にしていたり、採点ミスを探そうとしたり、そんなことばかりしていても増えません。自分が書いた答えと解説を聞き比べていると、あっと思ふことがあるはずです。もう一度問題をやり直してみると正解にたどり着くこともあるはずです。こういったことの繰り返しが「ふやすこと」につながります。「はかって」終りではなく「はかったらふやす」ことが大切です。

3年修学旅行

5月22日(水)～24日(金)、今年も沖縄への修学旅行となりました。1日目は、沖縄は生憎の大雨でしたが、ひめゆり資料館の見学、ガマの見学や平和セレモニーを行いました。2日目は、雨も上がりマリン体験と民家体験を行いました。3日目は、国際通りでの班別研修を行いました。終盤雨が降ってきましたが、楽しい時間を過ごすことが出来ました。この3日間を通して、沖縄の文化・歴史や自然、さらに沖縄の人々の人情に触れ、思い出に残る修学旅行となりました。



6月 June

SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
6月 1 郡総体						1 郡総体
2 郡総体	3 生徒総会	4 部活動 保護者会 45分5限	5 3年学力診断テスト 清掃なし 県SC	6 2年歯科検診	7 ふれあいタイム① 45分5限 清掃あり 心	8 郡総体
9 郡総体	10 ふれあいタイム② 45分6限 清掃なし	11 ふれあいタイム③ 45分6限 清掃あり	12 45分5限 清掃なし	13 ふれあいタイム④ 1年歯科検診 45分6限 清掃なし 町SC	14 ふれあいタイム⑤ 45分5限 清掃あり 教育実習終了 心	15
16 	17 ふれあいタイム⑥ 45分6限 清掃なし 県SC	18 ふれあいタイム⑦ 45分6限 清掃あり	19	20	21 心	22
23 沖縄慰霊の日	24	25	26 期末テスト① 給食なし	27 期末テスト② 給食なし	28 期末テスト③	29
30	町SC			町SC		

今月の一言

「夢を実現できるか否かは、途中で諦めるかどうかにかかっています。必要なのは強い情熱なんです。」

スティーブ・ジョブズ（1955～2011）
アメリカ合衆国の実業家、資産家、作家、教育者。
アップル社の共同設立者の一人。
アメリカ国家技術賞を受賞している。

Steve Jobs
1955-2011

